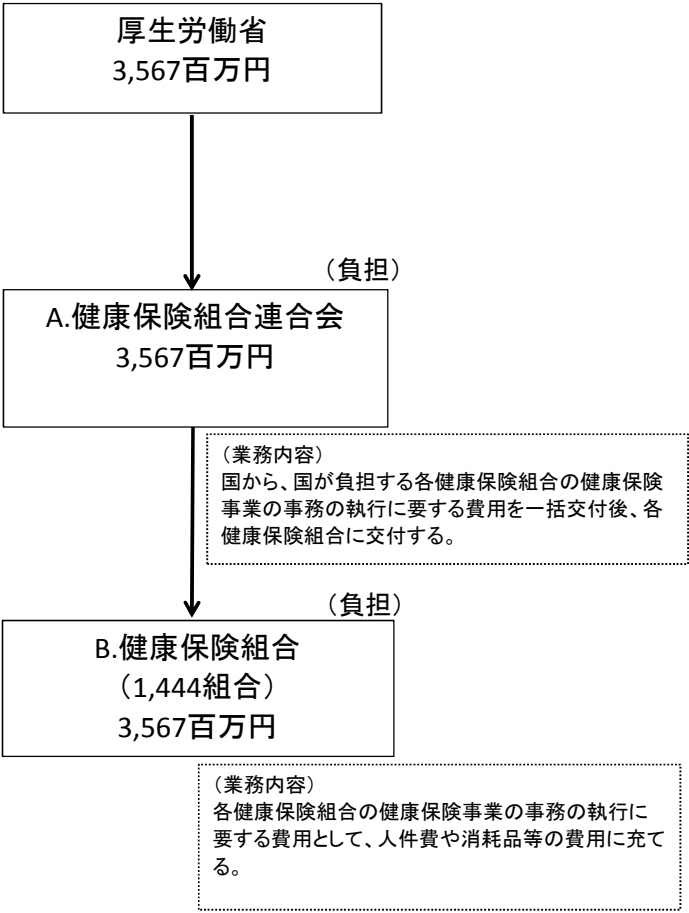


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)									
事業名	健康保険組合事務費負担金			担当部局庁	保険局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	大正15年度			担当課室	保険課			西辻 浩	
会計区分	一般会計			施策名	IV-2-1 全国民に必要な医療を保障できるよう、高齢者医療制度改革を含め、医療保険制度を安定的・効率的に運営するために取り組む				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	健康保険法第151条 (大正11年4月22日法律第70号)			関係する計画、 通知等	平成23年度健康保険組合事務費負担金交付要綱 (平成23年5月19日厚生労働省発保第0519第4号)				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	健康保険組合の健康保険事業の事務の執行に要する費用を負担することにより、健康保険組合の事業の円滑な運営を図ることを目的とする。								
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	健康保険組合の健康保険事業の事務の執行(一般事業)に要する費用を負担するほか、保険財政の基盤が脆弱な組合で、かつ保険給付の適正化事業を積極的に実施している場合における当該業務の事務の執行(保険給付適正化)に要する費用を負担する。(補助率は10/10)								
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☒ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算の 状況		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		当初予算	3,963	4,006	3,567	3,517	3,506		
		補正予算							
		繰越し等							
		計	3,963	4,006	3,567	3,517	3,506		
		執行額	3,963	4,006	3,567				
		執行率(%)	100	100	100				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	健康保険組合の被保険者数に単価を乗じることにより算出される対象経費に対する補てん割合			成果実績	%	100%	100%	100%	100%
				達成度	%	100	100	100	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	補助金等が交付された健康保険組合の数			活動実績 (当初見込み)	組合数	1,484	1,461	1,444	—
						(1,462)	(1,447)	(1,435)	
単位当たり コスト	2,627,978 (円/組合)			算出根拠	1組合あたり補助金交付額の3カ年平均				
平成24・25年度 予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	事務費	3,517	3506	この補助金の要求にあたっては、例年、一人あたりの事務費単価に25年度の被保険者数(推計)を乗じて算出しているが、25年度要求では被保険者数(推計)が前年度に比べ減少したため。					
計	3,517	3506							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	国民皆保険の一翼を担う組合管掌健康保険における健康保険事業を安定的に運営するためにも国の負担が必要である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	本来、国が行うべき健康保険事業を健康保険組合が代行しているものであり、国が事業の事務の執行に要する費用の一部を負担する必要がある。
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	平成10年度から対象経費の1/4、平成21年度からは対象経費の1/2を削減している。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	健康保険組合の事業の円滑な運営を図るため、人件費や消耗品等の事務費に充てられる。
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	概ね見込みのとおり実績が出ている。
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	事務費負担金は、各健康保険組合の被保険者数に応じて負担することになっているが、社会保障関係費の量的縮減目標に資するため、平成10年度から20年度までは対象経費の1/4を削減し、平成21年度以降は1/2を削減している。そのため、健康保険組合に必要とされる事務費の約1/2相当を予算措置していることから、執行実績は概ね100%となる。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	—		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	256	平成23年行政事業レビュー	228

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単位:
百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者について記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載)	A.健康保険組合連合会			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	一般事業分	健康保険事業の事務の執行費用として負担する。	2,967			
	保険給付適正化事業分	財政窮迫組合に対して、保険給付適正化事業の事務の執行費用として負担する。	600			
	計		3,567	計		0
	B.全国印刷工業			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	一般事業分	健康保険事業の事務の執行費用として負担する。	25			
	保険給付適正化事業分	財政窮迫組合に対して、保険給付適正化事業の事務の執行費用として負担する。	96			
	計		121	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	健康保険組合連合会	事務費	3,567		

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	全国印刷工業	事務費	121		
2	人材派遣	事務費	72		
3	関東ITソフトウェア	事務費	71		
4	東京西南私鉄連合	事務費	59		
5	デパート	事務費	56		
6	東京実業	事務費	52		
7	東京貨物運送	事務費	52		
8	東京薬業	事務費	50		
9	エス・ティ・ティ	事務費	50		
10	東京都情報サービス産業	事務費	43		